



## 2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年10月29日

上場会社名 ハリマ化成グループ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4410 URL [www.harima.co.jp](http://www.harima.co.jp)

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 吉弘

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経理グループ長 (氏名) 上辻 清隆

TEL 06-6201-2461

四半期報告書提出予定日 2021年11月5日

配当支払開始予定日 2021年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	36,343	20.7	1,948	446.7	2,031	—	1,253	265.0
2021年3月期第2四半期	30,105	△18.6	356	△84.1	157	△93.2	343	△77.8

(注)包括利益 2022年3月期第2四半期 2,853百万円 (—%) 2021年3月期第2四半期 △430百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	49.83	—
2021年3月期第2四半期	13.67	—

(注)2022年3月期第2四半期の経常利益の対前年同四半期増減率は、1,000%を超えるため、「—」と記載しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	73,839	39,648	49.5
2021年3月期	69,390	37,441	49.8

(参考)自己資本 2022年3月期第2四半期 36,586百万円 2021年3月期 34,565百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	19.00	—	19.00	38.00
2022年3月期	—	19.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	19.00	38.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	76,800	22.2	3,500	122.0	3,500	220.0	1,700	55.8	67.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	26,080,396 株	2021年3月期	26,080,396 株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	914,607 株	2021年3月期	946,459 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	25,147,588 株	2021年3月期2Q	25,117,817 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
参考資料 .....	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、前連結会計年度から続く新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。中国では緩やかな回復や欧米での持ち直しがみられています。

日本経済も、新型コロナウイルス感染症の影響は一部の業種に持ち直しの兆しが見えるなど、国内経済は緩やかに回復しつつあります。

このような環境下、当社グループにおきましては、前年同四半期に比べ需要が回復しており、感染症拡大防止に努め、生産活動の継続と販売活動を推進して参りました。

当社グループの海外事業は、欧米での粘接着剤用樹脂の売上高が増加し、中国の製紙用薬品事業が堅調に推移したこともあり、売上高は前年同四半期に比べ増加しました。利益面でも、売上高が増加したため、前年同四半期に比べて増加しました。

国内事業も、前年同四半期に比べ需要回復により、販売数量の増加となり、売上高、利益面とも前期に比べ増加しました。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は363億4千3百万円となり、前年同四半期に比べ62億3千7百万円(20.7%)の増収となりました。

利益面では、営業利益は19億4千8百万円となり、前年同四半期に比べ15億9千1百万円(446.7%)の増益となりました。

経常利益は20億3千1百万円となり、前年同四半期に比べ18億7千4百万円の増益となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億5千3百万円となり、前年同四半期に比べ9億9百万円(265.0%)の増益となりました。

(前年同四半期比)

(単位：百万円)

	前第2四半期 (A)	当第2四半期 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
売上高	30,105	36,343	6,237	20.7
営業利益	356	1,948	1,591	446.7
経常利益	157	2,031	1,874	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	343	1,253	909	265.0

(注) 経常利益の対前年同四半期増減率は、1,000%を超えるため、「—」と記載しております。

当社グループの部門別経営成績の概況は次の通りであります。

① 樹脂化成品

(単位：百万円)

	前第2四半期 (A)	当第2四半期 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
売上高	7,009	8,475	1,465	20.9
営業損失 (△)	△358	△4	354	—

国内の印刷インキ業界では商業用印刷は前年同四半期に比べ増加しました。合成ゴム業界では、自動車タイヤ向けスチレンブタジエンゴムの生産量が増加しました。塗料業界では、塗料の生産が増加しました。

当部門の売上高は前年同四半期に比べ、印刷インキ用樹脂、合成ゴム用乳化剤、塗料用樹脂は需要の回復に伴い増加しました。

また、営業損失は売上高の増加により、減少しました。

その結果、当部門の売上高は、84億7千5百万円となり、前年同四半期に比べ14億6千5百万円(20.9%)の増収となりました。営業損失は4百万円と前年同四半期に比べ3億5千4百万円の改善となりました。

② 製紙用薬品

(単位：百万円)

	前第2四半期 (A)	当第2四半期 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
売上高	8,681	10,153	1,472	17.0
営業利益	846	976	129	15.4

国内の製紙業界は、板紙および印刷情報用紙の需要が回復し、紙、板紙生産量は、前年同四半期に比べ増加しました。中国および米国の紙、板紙生産量は前年同四半期に比べ増加しました。

当部門の売上高は前年同四半期に比べ、国内は好調に推移し、中国も堅調に推移したものの、米国は減少しました。

営業利益は、売上高が堅調に推移したこともあり、前年同四半期に比べ増加しました。

その結果、当部門の売上高は、101億5千3百万円となり、前年同四半期に比べ14億7千2百万円(17.0%)の増収となりました。営業利益は、9億7千6百万円となり、前年同四半期に比べ1億2千9百万円(15.4%)の増益となりました。

③ 電子材料

(単位：百万円)

	前第2四半期 (A)	当第2四半期 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
売上高	2,082	3,219	1,136	54.6
営業利益 又は損失 (△)	△37	384	422	—

世界的に自動車業界の生産台数は、前年同四半期に比べ増加しました。また、半導体関連業界は、パソコン需要や5G通信インフラの拡大により堅調に推移しました。

当部門は、自動車熱交換器用のろう付け材料、はんだ付け材料は需要が回復しました。また、半導体用機能性樹脂が引き続き好調に推移したことにより、売上高は前年同四半期に比べ増加しました。

営業利益は売上高の増加により、黒字に転換しました。

その結果、当部門の売上高は、32億1千9百万円となり、前年同四半期に比べ11億3千6百万円(54.6%)の増収となりました。営業利益は3億8千4百万円と前年同四半期に比べ4億2千2百万円の増益となりました。

④ ローター

(単位：百万円)

	前第2四半期 (A)	当第2四半期 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
売上高	11,526	13,882	2,356	20.4
営業利益	167	1,212	1,044	621.9

粘接着剤用樹脂の販売は、前期はコロナ禍の影響で大きく低迷していましたが、需要回復に伴い欧州、北米、南米、オセアニア、アジアの全地域で前年同四半期に比べ増加しました。

出版印刷インキ用樹脂の販売は、南米など一部で改善が見られましたが、情報のデジタル化を背景に需要が低迷しており、前年同四半期に比べ減少しました。

営業利益は、欧州及び北米で生産の合理化を進めたことに加え、原材料価格の上昇に対する販売単価への転嫁が進んだことから、前年同四半期に比べて大幅に増加しました。

その結果、当部門の売上高は、138億8千2百万円で、前年同四半期に比べ23億5千6百万円(20.4%)の増収となりました。

営業利益は12億1千2百万円と前年同四半期に比べ10億4千4百万円(621.9%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	2021年3月末 (A)	2021年9月末 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
流動資産合計	35,567	39,371	3,804	10.7
固定資産合計	33,822	34,467	644	1.9
資産合計	69,390	73,839	4,448	6.4
流動負債合計	20,902	23,208	2,306	11.0
固定負債合計	11,045	10,981	△64	△0.6
負債合計	31,948	34,190	2,242	7.0
純資産合計	37,441	39,648	2,206	5.9
負債純資産合計	69,390	73,839	4,448	6.4
自己資本比率 (%)	49.8	49.5	—	△0.3

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前期末に比べ44億4千8百万円の増加となりました。自己資本比率は49.5%となりました。増減の主なもの、流動資産では現金及び預金が20億1千7百万円増加し、受取手形及び売掛金が17億5千万円増加しました。負債では支払手形及び買掛金が9億5千8百万円増加し、短期借入金が10億4千9百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期（2021年4月1日から2022年3月31日）の連結業績予想につきましては、2021年7月30日の第1四半期決算発表時の公表数字を売上高768億円、営業利益35億円、経常利益35億円、親会社株主に帰属する当期純利益17億円に修正しております。

①業績予想の修正

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	76,500	3,100	3,100	1,600	63.66円
今回修正予想 (B)	76,800	3,500	3,500	1,700	67.55円
増減額 (B - A)	300	400	400	100	—
増減率 (%)	0.4	12.9	12.9	6.3	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	62,850	1,576	1,093	1,091	43.44円

②修正の理由

欧米でのローター事業の粘着剤用樹脂の需要回復、中国での製紙用薬品事業の売上高も比較的堅調に推移すると見込まれることから、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回の予想を上回る見込みとなりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,478,646	5,495,954
受取手形及び売掛金	17,463,813	19,214,319
商品及び製品	5,462,545	5,982,554
原材料及び貯蔵品	6,584,320	6,262,268
その他	2,653,100	2,517,482
貸倒引当金	△75,171	△100,956
流動資産合計	35,567,255	39,371,622
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,305,644	8,385,466
機械装置及び運搬具（純額）	7,182,565	7,233,547
その他（純額）	6,962,578	7,347,669
有形固定資産合計	22,450,788	22,966,683
無形固定資産		
その他	558,133	527,133
無形固定資産合計	558,133	527,133
投資その他の資産		
投資有価証券	8,707,896	9,199,494
その他	2,108,464	1,776,555
貸倒引当金	△2,435	△2,435
投資その他の資産合計	10,813,925	10,973,615
固定資産合計	33,822,847	34,467,431
資産合計	69,390,102	73,839,054

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,081,148	9,040,049
短期借入金	8,626,287	9,675,812
1年内返済予定の長期借入金	434,497	362,055
未払法人税等	309,118	538,691
役員賞与引当金	17,290	46,440
その他	3,433,986	3,545,844
流動負債合計	20,902,328	23,208,892
固定負債		
長期借入金	7,727,199	7,993,448
長期預り保証金	555,681	531,181
役員退職慰労引当金	4,403	4,629
退職給付に係る負債	392,945	338,085
資産除去債務	48,985	48,985
その他	2,316,726	2,065,561
固定負債合計	11,045,941	10,981,891
負債合計	31,948,269	34,190,784
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,012,951	10,012,951
資本剰余金	9,765,361	9,759,970
利益剰余金	18,337,490	19,112,959
自己株式	△998,288	△964,675
株主資本合計	37,117,515	37,921,205
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	355,782	545,715
為替換算調整勘定	△2,720,789	△1,695,964
退職給付に係る調整累計額	△186,527	△184,402
その他の包括利益累計額合計	△2,551,533	△1,334,651
非支配株主持分	2,875,851	3,061,716
純資産合計	37,441,832	39,648,270
負債純資産合計	69,390,102	73,839,054



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日)
売上高	30,105,647	36,343,257
売上原価	23,144,914	27,158,487
売上総利益	6,960,733	9,184,769
販売費及び一般管理費	6,604,406	7,236,698
営業利益	356,327	1,948,071
営業外収益		
受取利息	9,235	16,474
受取配当金	48,517	42,457
不動産賃貸料	17,110	17,477
為替差益	—	9,340
持分法による投資利益	—	96,193
その他	69,946	106,484
営業外収益合計	144,809	288,428
営業外費用		
支払利息	129,271	131,198
持分法による投資損失	162,993	—
為替差損	36,419	—
支払手数料	2,750	50,505
その他	12,422	23,187
営業外費用合計	343,857	204,891
経常利益	157,279	2,031,608
特別利益		
固定資産売却益	11,787	—
投資有価証券売却益	703,807	—
特別利益合計	715,595	—
税金等調整前四半期純利益	872,874	2,031,608
法人税、住民税及び事業税	317,775	331,875
法人税等調整額	78,271	256,141
法人税等合計	396,046	588,017
四半期純利益	476,828	1,443,591
非支配株主に帰属する四半期純利益	133,499	190,575
親会社株主に帰属する四半期純利益	343,328	1,253,015

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	476,828	1,443,591
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△159,904	189,879
為替換算調整勘定	△761,659	1,217,744
退職給付に係る調整額	14,171	2,162
持分法適用会社に対する持分相当額	17	53
その他の包括利益合計	△907,375	1,409,840
四半期包括利益	△430,547	2,853,431
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△493,993	2,469,897
非支配株主に係る四半期包括利益	63,446	383,533

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	872,874	2,031,608
減価償却費	1,143,197	1,059,859
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△57,200	29,150
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,838	18,771
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△426,617	△54,028
受取利息及び受取配当金	△57,752	△58,932
支払利息	129,271	131,198
為替差損益 (△は益)	59,492	△32,822
持分法による投資損益 (△は益)	162,993	△96,193
有形固定資産売却損益 (△は益)	△12,190	△20,955
投資有価証券売却損益 (△は益)	△707,383	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,985,442	△1,183,173
棚卸資産の増減額 (△は増加)	274,847	201,893
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,569,860	681,226
その他	△224,757	△150,995
小計	1,570,518	2,556,606
利息及び配当金の受取額	67,306	68,485
利息の支払額	△100,365	△139,050
法人税等の支払額	△514,528	△120,818
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,022,930	2,365,223
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,158,481	△1,113,291
有形固定資産の売却による収入	188,334	24,736
投資有価証券の取得による支出	△21,810	△2,204
投資有価証券の売却による収入	1,180,339	—
貸付金の回収による収入	12,042	18,038
その他	△67,365	423,198
投資活動によるキャッシュ・フロー	133,057	△649,522
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,498,117	868,393
長期借入れによる収入	4,736,355	—
長期借入金の返済による支出	△589,206	△89,849
配当金の支払額	△477,009	△477,544
非支配株主への配当金の支払額	△163,154	△210,373
預り保証金の返還による支出	△9,999	△24,500
自己株式の取得による支出	△99	△43
その他	△36,330	△77,304
財務活動によるキャッシュ・フロー	△37,560	△11,222
現金及び現金同等物に係る換算差額	△94,131	307,950
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,024,295	2,012,428
現金及び現金同等物の期首残高	3,911,095	3,421,540
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,935,391	5,433,969

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1)外部顧客に 対する売上高	7,009,927	8,681,553	2,082,902	11,526,207	29,300,590	775,577	30,076,168	29,479	30,105,647
(2)セグメント 間の内部売上 高又は振替高	94,046	42,664	—	226,127	362,837	78,840	441,678	△441,678	—
計	7,103,973	8,724,217	2,082,902	11,752,335	29,663,428	854,417	30,517,846	△412,198	30,105,647
セグメント利益 又は損失(△)	△358,644	846,405	△37,986	167,902	617,677	15,207	632,884	△276,557	356,327

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1)外部顧客に 対する売上高	8,475,681	10,153,924	3,219,373	13,882,832	35,731,810	749,235	36,481,046	△137,789	36,343,257
(2)セグメント 間の内部売上 高又は振替高	141,698	27,044	—	308,173	476,917	89,470	566,387	△566,387	—
計	8,617,379	10,180,968	3,219,373	14,191,006	36,208,728	838,705	37,047,433	△704,176	36,343,257
セグメント利益 又は損失(△)	△4,631	976,391	384,243	1,212,086	2,568,089	△7,651	2,560,438	△612,366	1,948,071

(注1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2)セグメント利益又は損失(△)の調整額は、棚卸資産の調整額等が含まれております。

(注3)セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2022年3月期 第2四半期決算短信  
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2021/3期		2022/3期	
	第2四半期(実績)	通期(実績)	第2四半期(実績)	通期(計画)
連結	9.3億円	22.8億円	9.8億円	40.0億円

2. 減価償却実施額

	2021/3期		2022/3期	
	第2四半期(実績)	通期(実績)	第2四半期(実績)	通期(計画)
連結	11.4億円	23.5億円	10.5億円	24.0億円

3. セグメント別売上高

	2021/3期		2022/3期	
	第2四半期(実績)	通期(実績)	第2四半期(実績)	通期(計画)
樹脂化成品	70.0億円	147.8億円	84.7億円	172.0億円
製紙用薬品	86.8億円	184.8億円	101.5億円	212.0億円
電子材料	20.8億円	50.0億円	32.1億円	65.0億円
ローター	115.2億円	230.6億円	138.8億円	302.0億円
その他	7.7億円	15.2億円	7.4億円	18.0億円
調整額	0.2億円	0.0億円	△1.3億円	△1.0億円
合計	301.0億円	628.5億円	363.4億円	768.0億円

4. 海外売上高

	2021/3期		2022/3期	
	第2四半期(実績)		第2四半期(実績)	
	金額	比率	金額	比率
南北アメリカ	55.4億円	18.4%	67.1億円	18.5%
欧州	52.2億円	17.4%	64.3億円	17.7%
アジア、オセアニア	66.0億円	21.9%	77.1億円	21.2%
合計	173.7億円	57.7%	208.6億円	57.4%